

---

## “次世代を創るチャレンジ” 日本のアルペンスキーを変える若者たちのために!! ～ 今年もクラウドファンディングを支援 ～

---



写真は2020年1月に行われた前回大会の日本代表U16チーム

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石川 雄三)は、アルペンスキー日本代表U16チームのユース世界大会遠征支援を本年も実施します。

J:COMでは2016年度よりCSR活動の一環として”次世代を創るチャレンジ”支援を実施してきました。この取り組みは、J:COMの企業理念・経営方針にある「Change, Challenge, Create」に沿った活動として、次世代を担う若者世代の様々な挑戦を応援するものです。

2018年度からは、「オリンピックのアルペンスキーの表彰台に日本人を」という全日本スキー連盟の活動に共感し、アルペンスキーU16世代の育成を支援しています。

オリンピックのスキー競技において、日本はジャンプやモーグルで輝かしい結果を残している一方、スキーの原点ともいえるアルペンでは、半世紀以上もの間、メダルに手が届いていません。

U16世代の強化のためには、主戦場であるヨーロッパの雪質に慣れることや、国外のトップ選手のレベルを実感することが挙げられています。将来の夢をしっかりと描き、何をすべきかという明確な筋道を立て、世界を通過するライバルを定めることが表彰台の頂点への道筋となることを、昨年のこのプロジェクトの総括番組※で、ワールドカップの表彰台に立ったアルペンレーサーの皆さんが語っています。

※10年後の金メダル URL: <https://www.youtube.com/watch?v=5g5l7mV-7t8>

イタリア・アルプチンブラでおこなわれるユース世界大会は、アルベルト・トンバラ多くの有名人選手を輩出する長い伝統を持つ世界でも著名な大会です。全日本スキー連盟はこの大会を、U16の選手達が世界を知り将来

のライバルを見出す重要な機会と位置付けており、代表選手を派遣しています。一般社団法人ジャスト・ラビング・スキー(JLS、代表理事 岡部哲也氏)では、来年1月に開催予定のアルプチンブラ大会への遠征支援を目的として、11月1日にクラウドファンディングを開始します。

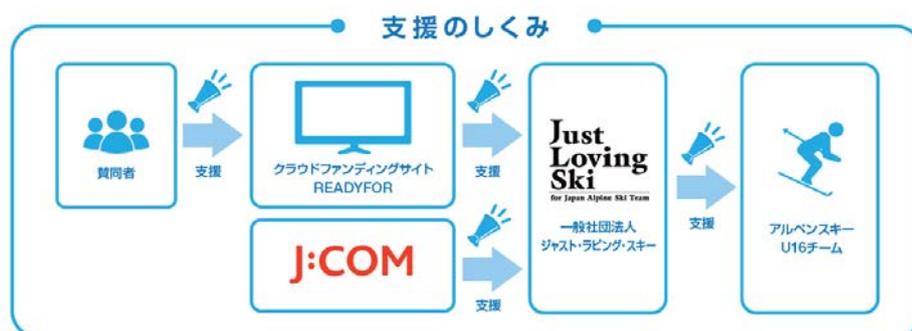
J:COMはクラウドファンディングのサポートとして、告知用動画の制作を行い、グループ会社であるJ SPORTSの番組中でも周知します。また、今年も選手たちがアルプチンブラの舞台にチャレンジする模様を取材し、番組を制作。J:COMのコミュニティチャンネルやJ SPORTSで放送する予定です

J:COMは今後も、「チャレンジ」する若者の支援を通じ、次の世代の創生に協力していきます。

#### ■クラウドファンディングサイト

～10年後の夢に向けて！！ U16世代が挑む世界のスタートラインにご支援を！！～

URL: <https://readyfor.jp/projects/2021U16AlpineSupport>



#### <参考情報>

##### ◆JLSについて <https://jls.or.jp/>

一般社団法人ジャスト・ラビング・スキー(通称:JLS、事務所:長野県下高井郡野沢温泉村)は、

- ・世界で戦う日本人アルペンスキー選手を継続的に輩出するプロセスを確立する。
- ・日本人アルペンスキー選手の活動をさまざまな面から支援し、応援する。
- ・選手の活動の様子や試合の結果などをより多くの方々にご覧いただき、感動を共有する。

以上を目標として掲げ、2012年10月に設立。全日本アルペンスキーチームのサポーター会員を継続的に募集している。2020年7月末日までに集まった支援金は1,500万円を超え、全日本スキー連盟のアルペン部に強化費として寄付し、強化に活用されている。

##### ◆ユース世界大会について

イタリア・アルプチンブラにおいて毎年3月に行われる、およそ半世紀の歴史を持つ16歳以下の世界大会。国際スキー連盟(FIS)公認のユース大会は世界でも年間約10大会ほどで、この大会はその中でも伝統があり格式が高く、世界を舞台に活躍する選手の登竜門と位置付けられている。世界各国の16歳以下の代表が集い、2020-2021シーズンは2021年1月27日～1月30日に行われる。全日本スキー連盟では、ヨーロッパの舞台で戦える選手の育成を目的に、毎年選抜された4名程度の16歳以下の選手を派遣しており、2018年には大会史上初めて日本人選手が表彰台に立った。

##### ジュピターテレコムについて <[www.jcom.co.jp/](http://www.jcom.co.jp/)>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社70局を通じて約555万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,178万世帯です。番組供給事業においては、16の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※世帯数は2020年9月末現在の数字です。

##### J:COMが取り組んだ「次世代を創るチャレンジ」

2016年「高校生から始まる地域イノベーションプロジェクト」

2017年「鎌倉こどもハチミツプロジェクト」

2018年・2019年「アルペンスキー日本代表U16チームのユース世界大会の遠征支援」